

新社屋が一次エネルギー消費量の削減率 を 103.6%とし、『ZEB』(パーフェクトゼブ) を達成しました！

弊社は、2023年(令和5年)4月に現在の新社屋に移転し、その
おり社屋の設計値に基づき『ZEB』の認証を得ました。移転当初
は、設備オペレーションの不慣れや不順な天候の影響により、令
和5年度 83.1%、令和6年度 75.5%と『ZEB』を達成することがで
きませんでした。しかし、令和7年度は、社員によるプロジェクトチ
ームが中心となり、過去2年間の実績値を考察して緻密なオペレ
ーションを実施しました。その結果、設計値 103%に対し 103.6%
の削減率を達成しました。



宮城県で初の CLT 材を活用した木造『ZEB』社屋
(事業所)の運用で得たノウハウをもとに今後以下の
展開を計画しています。

① 地域の地中熱利用普及に貢献する

当社では、空調システムに地中熱を利用して
います。利用方式は、クローズドループ方式と
オープンループ方式(宮城県で初)を併設して
いるため、両方式の実地での特徴(効率と経済
性など)を見極めたいと思います。



② バランスのとれた太陽光発電システムを検討する

太陽光による発電を有効に活用するため
には、蓄電池の容量を適切に設定する必要があ
ります。不順な天候に対処するためには重要
な課題です。

③ ZEB プランナーとしてカーボンニュートラルの 実現に貢献する

ZEB 建築(改修)や地中熱利用に関するコンサ
ルティングをビジネスにします。

